

5 大山建建発第 50 号
平成 15 年 3 月 18 日

近畿地方整備局淀川工事事務所
電気通信課 課長 樋口 稔 様

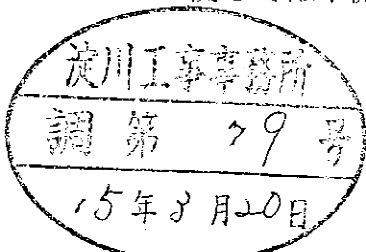
大山崎町長 河原崎



河川整備計画に向けての資料の説明を頂きましてありがとうございました。
また、日時につきましてご無理を申し上げましたところ快くお引受いただきましたことを合わせてお礼申し上げます。
さて、下記の意見及び質問がありますのでご配慮いただきますようお願いいたします。

記

1. 淀川（桂川）整備計画について、10 数年前に大山崎町ふるさとセンターで当時、建設省により説明会が開催されました。
その説明によりますと大山崎町域は親水公園及び野鳥公園を整備して自然環境の中で草花やバードウォッチングを楽しめるような整備を行いたいと鳥瞰図的な図面も示されました。
ついては、この計画の実施時期をお知らせください、また、実施されない場合は、その理由もお知らせください。
2. 緊急河川敷道路の全線供用の予定日をお知らせください。
3. 河川敷は、地震災害時における貴重な避難地でもあることから、市街地からのアクセスについてバリアフリーも含めどのようになりますか。
4. 環境を考えた整備と保全の目的から、占用させていただいています河川敷公園について、今後、どのようになるのですか。
本町は狭隘な居住地の中に各種道路・鉄道が通過しており、その占有面積は実に 11% に達し特殊な状態であり、どうしても河川敷に公園等を求めなければならないため、特別の配慮をお願いします。
5. 大阪府界のところの中洲にある雑木については、流水に影響があると考えますので伐採をお願いします。
6. 町の施設であります、下植野排水機場の放水路（ボックスカルバート）は河川整備計画（低水路高）に基づき設置しています、今後どのような整備計画になりますか。
7. ダム建設により内水排除時間（ポンプ運転時間）は以前より長くなりましたが、一時水がなくなり感謝しているところです、ついては、ダム建設廃止に関しては下流域自治体に対する配慮をお願いします。



担当 建設経済課
法貴(ホウキ)
025-956-2101